

【山崎主宰の俳句】

人のうしろ

山崎 聰

かの記憶薄れ緑陰の二三人  
あと一歩あともう一歩ほととぎす  
菩提樹黄花イスラムは遠い町  
夏鳥の赤いくちばし世は令和  
川開き米寿のひとといて無口  
山も野も真っ赤になって熱帯夜  
屈葬を思いかの日のあぶらぜみ  
その男バベルの塔の暑い窓  
やがてくるいのちのおわり赤とんぼ  
月の砂漠をはるばると人のうしろ